

平成26年度

第1回 大垣市緑化審議会会議録

(平成26年6月25日)

平成 26 年度 第 1 回 大垣市緑化審議会会議録

平成 26 年度第 1 回大垣市緑化審議会を、平成 26 年 6 月 25 日（水）大垣市役所本庁舎 2 階第 1 会議室において開催した。

その次第は、次のとおりである。

議 事 1 報告事項

平成 25 年度大垣市みどりの行動計画実績及び評価報告について

2 審議事項

平成 26 年度大垣市みどりの行動計画（案）について

本日の委員の出欠席は、次のとおりである。

出席委員

森 誠一 委員、柳沢 直 委員、内木 一久 委員、名和 哲彦 委員、

窪田 一仁 委員、西脇 三喜男 委員、國枝 重一 委員、

日比 文夫 委員、社本 高司 委員、久野 典章 委員

欠席委員

成瀬 重雄 委員、西脇 史雄 委員、早野 勝也 委員

本日の会議出席者は、次のとおりである。

都市計画部長 田中 裕

都市施設課長 高橋 時雄

都市施設課長主幹 長谷川 武

都市施設課主幹 窪田 宗晃

本日の書記は次のとおりである。

都市施設課主査 子林 誠

都市施設課主査 村田 康明

(開会時刻 午後 1 時 30 分)

事務局
(都市施設課長)

定刻になりましたので、ただいまから、平成 26 年度第 1 回大垣市緑化審議会を開催させていただきます。

本日の司会を務めさせていただきます、都市施設課長の高橋時雄でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、まず最初に、配布させていただいております資料のご確認をお願いいたします。

次第、名簿、席次表、資料 1 報告事項 平成 25 年度 みどりの行動計画実績及び評価報告について、資料 2 審議事項 平成 26 年度 みどりの行動計画(案)について、資料 3 大垣市緑を育み活かす条例、資料 4 大垣市緑化審議会規程でございます。資料 5 の大垣市みどりの基本計画の冊子につきましては、事前に皆様にお配りしております。資料等の不足がございましたら事務局までお申し付けください。よろしいでしょうか。

審議の前に委員の交替がありましたのでご紹介申し上げます。お手元の委員名簿をご覧ください。大垣市連合自治会連絡協議会会長が交替され、名和哲彦様が新しく委員となりました。よろしくお願いいたします。

名和委員

名和です。よろしくお願いいたします。

事務局
(都市施設課長)

それでは、次に進めさせていただきます。

本日は、成瀬重雄委員様、西脇史雄委員様、早野勝也委員様の 3 名がご都合により欠席でございます。なお、名和哲彦委員が途中退席されるというご報告を受けておりますが、委員の 2 分の 1 以上のご出席をいただいておりますので、大垣市緑化審議会規程第 4 条第 2 項の規定によりまして、会議が成立いたしておりますことをご報告申し上げます。

皆様のご紹介につきましては、お手元にお配りしでございます名簿をもちましてご紹介に代えさせていただきたいと存じます。また、席次表をお配りしておりますので、併せてご活用ください。

それでは、開催に先立ちまして、田中都市計画部長がご挨拶申し上げます。

都市計画部長

みなさん、こんにちは。都市計画部長の田中でございます。この 4 月から都市計画部に参りました。よろしくご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。本日の審議会では、平成 25 年度の実績報告、平成 26 年度の計画案について審議をしていただきますようよろしくお願いいたします。

事務局
(都市施設課長)

それでは早速で誠に申し訳ございませんが、森会長さんからご挨拶を賜りたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

森 会長

どうも皆さんこんにちは。本日は早朝から日本中がサッカーの試合に注目しており

ましたが、負けてしまい残念な結果になってしまいました。

さて今年、水循環基本法が4月から制定されまして、直接ではありませんが、水を扱う緑や公園に関連性があり、また、「水都」大垣としては非常に重要な法律であると思われます。この法律というのは、水循環ということで、水は一体どこから来るのか、また水はどう守ったら良いのか、ということにつながっており、水の流域を管理していくための基本施策に対する法律であります。直接水を扱うわけではありませんが、緑・公園・街路樹というような緑を扱うこの緑化審議会にとっても非常に重要な法律であります。本日は、新しい法律が取り巻く中でこの緑化審議会が非常にいいタイミングで行われ、本日は皆様の立場や見識から意見をお願いしたいと思っております。

事務局
(都市施設課長)

ありがとうございました。これよりの議事は規定第4条によりまして、会長が審議会の議長となります。それでは、森会長様、議事の進行をよろしくお願いいたします。

森 会長

それでは、議事を進行させていただきます。

まず始めに、本日の議事録署名者でございますが、久野委員さん、内木委員さんのお二人にお願いいたします。

本日の審議会の傍聴希望ですが、本日は傍聴希望者はございません。

続きまして、報告事項「平成25年度みどりの行動計画実績及び評価報告について」事務局より説明をお願いいたします。

事務局
(都市施設課主幹)

それでは、「平成25年度みどりの行動計画実績及び評価報告について」ご説明させていただきます。失礼して、座ってご説明をさせていただきます。

資料1をご覧ください。

実績報告をさせていただく前に、「みどりの基本計画」の施策の体系について若干の説明をさせていただきます。

資料1の表紙の裏面に「大垣市みどりの基本計画」における、「水とみどり」の将来像と施策展開の目標をあげさせていただいております。

「水とみどり」がいぶくまち をキャッチフレーズに、基本方針として、

方針①豊かな「みどり」が実感できる環境を守り、快適・安全な空間をつくる。

方針②「水とみどり」の拠点をつくり、様々な市民活動の場として活かし、学び広める。

方針③里地里山の広大な「みどり」を守り、営みを学び広め、資源を活かす。

これらの方針に基づき、施策展開の目標として、4つの大きな柱がございます。1つ目に「水とみどり」を守る、2つ目に「水とみどり」をつくる、3つ目に「水とみどり」を活かす、4つ目に「水とみどり」を学び、広める でございます。

これら4つの目標にそれぞれ具体的な指標を定め、その実績を評価したものが次のページからの資料になります。

それでは、1 ページをご覧ください。施策の展開の目標一つ目である「水とみどり」を守るの施策でございます。

①の表が、その指標になります。太枠で囲われた部分が平成 25 年度の計画と実績値です。

1 番目の保存樹木の指定本数ですが、平成 25 年度 計画 2,410 本に対し、実績 2,069 本となり、評価は△とさせていただきました。

なお、評価の○、△、×は、計画値に対する、達成率を表しております。評価方法につきましては、平成 25 年度の計画値に対する実績値の割合で、○は 100%以上、△は 50%以上達成、×は 50%以下としております。

次に、森林整備事業による間伐面積ですが、計画 130ha に対し、実績が 10ha となっており、これは、国の補助金が無かったことが一つの要因となっております。

次のハリヨ・ホテルの生息箇所数ですが、22 箇所を維持しております。

次に、公園緑地の充実・維持管理に対する満足度ですが、これは市民アンケートにおける 5 段階評価のうち「満足」、「やや満足」を合わせたものを割合にしたものとなっており、実績値は 24.7%となっております。

続きまして、行動計画の実績について、②「水とみどり」を守る 個別行動計画及び実績の表で説明します。

まず、個別目標 1-1「水辺環境と地下水の保全」の実績としまして、右から 2 番目に実績を載せておりますが、主なものをご説明します。

河川、水路、ため池、沼などの保全・創出として、曾根川、江西川、杭瀬川におきまして、環境に配慮した整備を行いました。

また、上石津におきまして太平洋工業の皆様が主体となり、ビオトープの修繕を行っております。

健全な生態系の回復として、水門川や杭瀬川などで河川環境調査を行いました。

また、水源かん養のための樹林地、農地の保全として、道路工事での透水性舗装の実施、開発行為に対する指導を実施してまいりました。

次に、個別目標 1-2「樹林樹木の保全」の実績としまして、緑保全地区、保存樹木の維持向上に努めてまいりましたが、住居環境の変化、例えば、庭をなくしてはなれを建てたり、家族の駐車場にするなどといった要因で保存樹木数が減っております。

2 ページをご覧ください。

①の施策の指標は先ほどと同じです。②の個別目標 1-3「農地の保全」の実績としまして、上石津におきまして、一般の方に利用いただける、かがやき農業塾を実施し、18 組の参加者がありました。

また、市民菜園が 183 人、高齢者健康農園は 215 人の利用があり、南一色ふれあい農園については、応募者多数により抽選が行われるなど、市民の農業への関心が高いことがうかがい知ることができます。

次に個別目標 1-4「森林地域の保全」の実績としまして、企業の森活動で太平洋工

業が緑の村周辺にモミジ 220 本、西濃運輸グループが多良峡にモミジ 200 本の植樹をされており。

また、かみいしづ緑の村公園内において、森林環境税の助成を受け、針葉樹の間伐を行っております。

3 ページをご覧ください。

施策展開の目標の二つ目である「水とみどり」をつくるの施策でございます。

① 表がその指標になります。

一番目の市民一人当たりの都市公園面積につきましては、2 箇所の公園を整備しましたが、計画 6.2 m²に対し 6.0 m²と及びませんでした。

また、上から 6 番目の公共公益施設の緑化率ですが、17%の計画に対し、15.2%と目標を達成することができませんでした。今後も施設改修にあわせて、緑化率の向上に努めてまいります。

個別目標 2-1 公園緑地の設置、機能更新をご覧ください。25 年度実績として、玉池公園、曾根城公園の整備を行い、また、24 の公園で遊具の更新を行いました。

また、新たな公園として昼飯東公園の整備に向けて用地の測量を実施したところでございます。

個別目標 2-2 「水とみどり」のネットワークをご覧ください。25 年度実績として、杭瀬川堤に誕生記念植樹として 255 本のサクラを植樹するなど、前年度と比較して、ネットワークの合計で 0.5 k m の増となっております。

4 ページをご覧ください。引き続き「水とみどり」をつくるの施策でございます。

②の個別目標 2-3 公共施設の緑化をご覧ください。25 年度実績として、水門川の橋上緑化を 1 箇所、さい川堤にアジサイの植樹、四季の路の植栽整備を行いました。

個別目標 2-4 民間施設の緑化をご覧ください。25 年度実績として、開発行為の緑化を 28 件、生垣設置補助金につきましては、25 年度から制度を改正し、ブロック塀から生垣に整備する際にブロック塀の取り壊し費用も補助の対象としまして、21 年度から 24 年度まで申請件数が 0 件であったものが、25 年度で 4 件の申請がございました。

また、昨年度から運用を開始しました、道路沿いの民有地花壇に助成する、花かざり補助金ですが、25 年度実績で 12 件の申請がございました。

5 ページをご覧ください。施策展開の目標の三つ目である「水とみどり」を活かすの施策でございます。①の表がその指標となります。

3 番目の環境配慮事業所数ですが、これは ISO14001 やエコアクション 21 の取得事業所などの総数ですが、計画 115 に対して、91 と下回りました。これは、ISO14001 事業所数が年々減少していることが要因の一つと考えられます。ISO を継続するには外部業者への委託経費が必要であるため、自社基準で目標を立てて運営されるところが多くなっているものと思われま。

続きまして、②の表 個別行動計画の実績について、主なものを説明します。

個別目標 3-1 里地里山活動の場としての活用をご覧ください。25 年度実績として、

緑の村などの自然体験や、環境市民会議主催の親子体験教室などに 1,521 人のご参加をいただきました。関係各所が様々な教室や講座を展開しており、親子やグループで参加しやすいことが増加の要因になっていると考えられます。

個別目標 3-2「みどり」の資源活用をご覧ください。間伐材の活用では、公園遊具などでの間伐材の使用、木の駅プロジェクトによる間伐材の収集・出荷などを行いました。

そのほか、資源活用として、イベントにおきまして、樹木チップの配布を行ったり、ペレットストーブやペレットボイラーを活用いたしております。

6 ページをご覧ください。施策展開の目標の四つ目である「水とみどり」を学び、広めるの施策でございます。①の表がその指標になります。

上から 4 番目の公園緑地の管理運営団体数ですが、地域などで花壇の植栽管理を行う公共花壇の数が、花壇の場所に防災倉庫を建てるなどして減少したこと、また、団体の高齢化により団体が解散するといったことにより、昨年より 5 団体が減少し、計画を下回りました。

続きまして、②の表 個別目標 4-1 情報の収集・発信について、主なものをご説明します。

25 年度実績としまして、「みどり」の啓発を目的とした四季の里まつりや四季の里ウォーキングを開催するとともに、ホームページやメール配信により積極的な情報発信を行いました。

また、緑の銀行では、お家で不要となった価値ある樹木をご寄付いただき公園などに植樹いたしました。3 件の申請がございました。

7 ページをご覧ください。引き続き「水とみどり」を学び広める の施策でございます。

個別目標 4-2 市民協働による緑化活動の促進をご覧ください。25 年度実績として、各公園整備でのワークショップの開催、プレーパークの実施、また、22 年度から導入しました四季の回廊への記念植樹ですが、誕生記念樹申し込み数 863 件のうち約 3 割の方が申し込まれました。

8 ページをご覧ください。引き続き「水とみどり」を学び広める の施策でございます。

個別目標 4-3 教育の場の提供と利用をご覧ください。25 年度実績としてプレーパークを大垣公園のほか、墨俣のさい川さくら公園や牧野町のさくら公園などに出張プレーパークを行い、計 8 箇所実施いたしまして、大変多くのお子様たちに遊びのプログラムを提供いたしました。

個別目標 4-4 行動のための仕組みづくり におきましては、緑化基金の創設へ向けた検討を行っております。これは、「みどり」の保全・推進のための財源として、市民や事業者様からの募金や寄附金などを充てられるような仕組みづくりを模索するもので、今後も引き続き検討してまいりたいと思います。

以上が、平成 25 年度みどりの行動計画実績及び評価報告となります。

森 会長

ありがとうございました。昨年度の行動計画の実績についての報告です。「水とみどり」を守る・つくる・活かす・学び、広めるという観点から施策目標をつくり実施したものです。8 ページに渡り資料の説明がありましたが、いかがでしょうか。

柳沢委員

1 ページ目の個別目標1-2の樹木樹林の保全の②にある樹林地はどのようなものをイメージしたらよいですか。

事務局
(都市施設課主幹)

都市部の中では神社や学校を、上石津地域では山林をイメージしていただきたいと思います。

柳沢委員

樹林地の指定はあるのですか。

事務局
(都市施設課主幹)

樹林地の指定は現在ございませんが、まとまった樹林地を今後も守っていくというものです。

柳沢委員

樹林地は特に変更がないので数値に挙げてないのですか。

事務局
(都市施設課主幹)

保存樹木については目標値を設定しておりますが、神社等の樹林地は変更がないため、目標地を設定しておりません。また、地区ごとの目標値も設定はしておりません。維持していくことを定めております。

柳沢委員

次に森林の保全ですが、森林整備事業による間伐面積で、目標値 130ha に対して実績 10ha とありますが、理由についてお伺いします。

事務局
(都市施設課主幹)

25 年度につきましては農林課の事業で切捨て間伐の補助金が支給されなかったと報告を受けており、それが影響していると思われます。26 年度は補助金が復活する情報も聞いておりますが、まだ決定はしておりません。

國枝委員

大垣市の地下水の管理は、どこの部署が担当しているのですか。井戸の本数等の推移の把握はしているのですか。

事務局
(都市施設課主幹)

井戸水等の地下水の把握については、環境衛生課において行っております。

國枝委員

大きな事業所では、井戸が増えていると感じています。昔に比べて地下水は回復していると思います。地下水についても何らかの形で把握してほしいと思います。

都市施設課長

地下水の動向については、環境衛生課の計画にて把握しており、みどりの基本計画においては今後検討させていただきます。

森 会長

ただいまのご指摘は極めて重要なものと思います。緑化の担当ではないとは思いますが、水都大垣の根幹である水・地下水がどこから来ているかに関連し、国交省の外部団体にて、濃尾平野の地下の挙動が可視化できるようなシミュレーションが進んでいり聞いています。課をまたぐと思いますが、そういった所と大垣市として連携を取ってほしいと思います。

他にご質問のある方はいらっしゃいますか。

久野委員

「みどり」の資源活用の実績欄で、地中熱利用とありますが、あまり馴染みがないのですが、どこで、どのようなことをしたのでしょうか。また、小水力発電の検討とありますが、実績で検討の意味を教えてください。

事務局

(都市施設課主査)

環境衛生課にて地中熱の施設を整備することに対して補助金を出しており、民間が2カ所応募をしたと報告を受けております。公共については、青墓地区センターと興文小学校にて地中熱ヒートポンプシステムを導入して今現在使用していると報告を受けております。

小水力発電についてですが、農林課において、上石津地区で小水力発電が可能か検討したところ、発電に十分なエネルギーが得られないとして、現在は頓挫している状況と報告を受けております。

森 会長

他に質問のある方はいらっしゃいますか。

柳沢委員

「みどり」の資源活用の実績欄の木質ペレットでの活用が45 m³とあり、ペレットストーブ・ボイラーの活用で9カ所設置されており、一基当たり5 m³になりますが、すべて使用ということですか。

事務局

(都市施設課主幹)

木質ペレットでの活用は、生産量が45 m³となっております。使用量は都市施設課では把握しておりませんが、使用していない木質ペレットはストックしております。

柳沢委員

45 m³はこれまでの累計ですか。

事務局

(都市施設課主査)

この45 m³は累計ではなく、この1年間でペレットを生産するために使用した間伐材の量です。

森 会長

マキストーブの普及状況は最近どうでしょうか。上石津地域の緑の村公園の入口の喫茶店に設置してあるのを記憶しております。一般家庭ではどのぐらい普及している

のでしょうか。

事務局
(都市施設課主査)

一般家庭の普及状況は把握しておりませんが、最近では家を新築される時にデザインがいいという理由で設置されたという方も多いのではないのでしょうか。しかし、マキを実際にホームセンター等で購入すると高額なので、緑の村公園などで木を伐採していると、処分するのであればわけてほしい、という方もみえます。

森 会長

環境配慮事業所の数が減少している現状で、市として歯止めをかけなくてはならないと思いますが、市の意向はどうでしょうか。

事務局
(都市施設課主査)

大垣市も長年 I S O を実施しておりましたが、今年から外部委託を実施しておりません。経費がかかるため、費用対効果も関係していると思います。しかし、引き続き I S O とは違う形で、市独自の環境目標を持って取り組んでおります。

森 会長

何を持って効果とするのか、単に経費をみるのか、難しいところです。

事務局
(都市施設課長)

市としましては、I S O だけということではなく、環境に優しい取り組みを実施している事業所について「みどり」を生かす」を施策の指標としております。

森 会長

他に質問はございますか。

國枝委員

「みどり」の情報を提供する都市施設課ホームページへの年間アクセス数ですが、実績がかなり増えていますが、何か理由があるのでしょうか。

事務局
(都市施設課主幹)

原因は推測になりますが、最近ではスマートフォンが普及してしまっていて、スマートフォンから簡単にアクセスすることができるためと思っています。

事務局
(都市計画部長)

同じ情報のままだと飽きられてしまいますので、常に新しい情報を配信することを心掛けております。またイベント情報や四季の花の開花状況なども配信しています。

窪田委員

森林環境税は国ですか。

事務局
(都市施設課主幹)

森林環境税は国ではなく、県です。

森 会長

アクセス数の増加は二重丸にしてもよいと思います。
逆に△になっている評価で、やむを得ない項目はありますか。

事務局
(都市施設課主幹)

公園緑地の管理運営団体数が減少している理由として、団体を構成する市民の方の高齢化がもとで団体活動が維持できなくなったことが挙げられます。

森 会長

よろしいでしょうか。他に何かございますか。

久野委員

各校区の絵の中に出て来るのが、屋上緑化や壁面緑化です。北小学校を例に挙げると、屋上緑化と壁面緑化の促進とあるのですが、壁面緑化は解るのですが、屋上緑化というのは、かなり難しいと思います。公共の建物ですと、既存の建物になり、かなり難しいと思います。新規の建物なら、当初から計画できると思います。どこまでのことを指してこの表現や明記されているのでしょうか。

事務局
(都市施設主幹)

みどりの基本計画について、このように明記しておりますが、学校については緑地面積が少ない状態です。ほとんどがグラウンドや駐車場で緑化面積が10%ほどです。目標としましては、20%としており、この目標を目指しております。

久野委員

現実的には費用面もあり、維持管理が難しいのではないかと思います。

事務局
(都市施設課長)

維持管理については、学校の協力が不可欠と思います。

森 会長

構造上、いろんなことを考えなくてはいけませんね。屋上を何らかの形で緑化として利用できれば、可能性はあると思います。

事務局
(都市計画部長)

久野委員がおっしゃられたように、既設の屋上を緑化にするのは大変難しいと思います。駅南西側の再開発を行っておりまして、駐輪場が完成し、屋上緑化をしております。新規で施設をつくる際には、そういった手法ができると思います。

森 会長

よろしいでしょうか。

続きまして、審議事項でございますが、本日は1件の議案がございます。

それでは、第1号議案といたしまして、「平成26年度 みどりの行動計画(案)について」を議題とします。事務局から説明をお願いいたします。

事務局
(都市施設課主幹)

資料2をご覧ください。

第1号議案 平成26年度みどりの行動計画(案)について、ご説明させていただきます。

裏面の、基本方針と施策展開の目標 「水とみどり」を守る・つくる・活かす・学び、広める は、前年度と同様でございます。この4つの目標に対し行動計画をあげさせていただきました。

1 ページをご覧ください。「水とみどり」を守る の施策でございます。

①の指標の太枠で囲われたものが平成 26 年度の計画値でございます。みどりの基本計画に挙げられております 29 年度目標値に向けて、25 年度実績を踏まえ、設定をさせていただきます。続きまして、②の表の個別行動計画ですが、主だった事項を説明いたします。個別目標 1-1「水辺環境と地下水の保全」の 26 年度具体策としまして、環境配慮型の河川整備の実施、河川環境調査の実施、透水性舗装を実施してまいります。個別目標 1-2「樹林樹木の保全」では、緑保全地区・保存樹木数を維持向上してまいります。

2 ページをご覧ください。引き続き「水とみどり」を守る の施策でございます。

個別目標 1-3 農地の保全の 26 年度具体策としまして、農業振興地域農用地区域を維持していくとともに、かがやき農業塾や市民菜園などにより、農地を活用してまいります。個別目標 1-4「森林地域の保全」では、荒廃した森林を守るため、間伐を推進するとともに、企業の森活動などを通じて広葉樹林の整備を進めてまいります。

3 ページをご覧ください。「水とみどり」をつくる の施策でございます。

①の表の指標の目標値は先ほどと同様、29 年度の目標値を達成するための計画目標値を設定させていただきます。②の表の個別行動計画ですが、主だった事項を説明いたします。個別目標 2-1「公園緑地の設置機能更新」の 26 年度具体策としまして、玉池公園、むろみ公園、切石公園、昼飯公園を整備いたします。個別目標 2-2「「水とみどり」のネットワーク」の 26 年度具体策としまして、桜並木で繋ぐ四季の回廊「千本夢桜」事業の一部として、昨年度に引き続き、大島堤・杭瀬川堤にサクラの植樹を実施いたします。

4 ページをご覧ください。引き続き「水とみどり」をつくる の施策でございます。

個別目標 2-3「公共施設の緑化」では、街路樹等の整備、公園整備に加え、四季の里の充実に努めます。個別目標 2-4「民間施設の緑化」では、開発に伴います緑化の指導を行うとともに、生垣設置補助制度や花かざり補助金の啓発・運用を行ってまいります。

5 ページをご覧ください。「水とみどり」を活かす の施策でございます。

②の表の個別行動計画ですが、主だった事項を説明いたします。個別目標 3-1「里山里山活動の場としての活用」の 26 年度具体策としまして、緑の村公園や多良峡森林公園を活かし、自然体験など学習の場を設けてまいります。個別目標 3-2「みどりの資源活用」では、木の駅プロジェクトを引き続き実施し、間伐材をペレットやマキとして有効利用してまいります。

6 ページをご覧ください。「水とみどり」を学び、広める の施策でございます。

②の表の個別行動計画ですが、主だった事項といたしまして、個別目標 4-1「情報の収集・発信」では、広報やインターネットのみならず、昨年に引き続きフリーペーパー等を積極的に活用し、「水とみどり」に関する情報提供に努めてまいります。個別目標 4-2「市民協働による緑化活動の促進」の 26 年度具体策といたしまして、26 年度に整備します公園について、ワークショップを実施することで、計画段階から地域

住民に関心をもって頂くことにより、完成後の管理運営も積極的に行われることを期待するものでございます。

7ページをご覧ください。個別目標 4-3「教育の場の提供と利用」の26年度具体策といたしまして、子育て支援に資するプログラムの実施として、大垣公園におきまして、プレーパークを行うとともに、他の公園に出張プレーパークを行い、さらなる拡充に努めてまいります。個別目標 4-4「行動のための仕組みづくり」では、「みどりの環境づくりを整えるため、緑化基金の創設に向けて検討をしてまいります。

以上が、平成26年度みどりの行動計画（案）となります。

森 会長

ありがとうございました。事務局から説明をいただいた平成26年度みどりの行動計画（案）について、ご意見ご質問等ありましたらお願いいたします。

柳沢委員

25年度実績の報告でした質問の続きになります。木質ペレットでの活用ですが、45㎡を9カ所すべてで使い切れていない状態で、利用状況を把握していないとのことですが、まず利用状況を把握した上で、使い切れていない部分があれば、ペレットにする前の段階のマキとして売却できないでしょうか。マキをホームセンターの半値で売却する等、補助金がある間は間伐材がでるので、間伐材を有効に活用する方法を検討してはどうでしょうか。

次に、広葉樹林整備個所の検討ですが、上石津地域の細野地区でソダ生産をしていたと思いますが、まだやっておられますか。

事務局
(都市施設課主査)

細野地区については、ご高齢の方が多く、25年度から実施しておりません。しかし、上石津地域は山がたくさんありますので、他の団体でできないか検討をしているところです。

柳沢委員

地元の了解を得て、他の地域の方が善意でできればよいですね。上石津地域でもよいですし、大垣地域の方が飛び込める仕組みがあるといいですね。

次に、緑の保全や公共緑化の推進に対する満足度の向上ですが、ホームページのアクセス数が上がっていることは大変喜ばしいと思います。満足度に結びつくためには別の形のアピールが必要であると思います。一つの案としては、環境学習の場として公園緑地の活用とありますが、都市部では公園のボランティアガイドのような「樹木ウォッチング」というのを大垣市としてやってみてはどうかと思います。

森 会長

今、柳沢委員から3点ほどご提案をいただきましたが、いかがでしょうか。

事務局
(都市施設課主幹)

1点目と2点目については、担当課である農林課に働きかけていきたいと思います。3点目の樹木ウォッチングにつきましては、市民の方から散歩しているときに街路樹の名前が何だろう、というようなお話がありますので、主な散策路にどのような街

| | |
|------------------|---|
| | 路樹があるかというような街路樹マップのようなものを作成したいと思っております。 |
| 窪田委員 | 保存樹木の保全についてですが、平成 23 年度と 25 年度で約 300 本ほど減少しており、さらに減少していくのが予測されますが、何らかの対策を検討しているのかお伺いしたい。 |
| 事務局 (都市施設課主幹) | 保存樹木を増やすまたは維持していく抜本的な具体案というのは、まだできていないのが現状です。 |
| 森 会長 | その他にございますか。 |
| 國枝委員 | 環境保全につながることで、個別目標 1-1 の河川、水路、ため池、沼などの保全・創出について、自然保全につながる工事がなされているのか、川の整備をされていると思いますが、厳しくいえば出来上がりの姿をみても環境保全に配慮されていないように思えます。①の平成 26 年度計画で、把握及び調整だけでなく、生物の生息につながるような工法の考慮まで明確に検討していただきたいと思っております。 2 点目ですが、小動物の移動空間づくりについても同様に、地上生物の行動を理解し配慮した上で工事をしないと、地上に生息するものにつながっていかないのかなと思っております。 |
| 社本委員 | 川の西側は昔、ブロック積みでしたが、途中から蛇かご形式に変更されている点を見れば、多少効果はあると思っております。 大垣駅から奥の細道むすびの地へ行く道は、じっくり歩くには非常に良い道だと思っております。最近は大垣駅から北方面へ行く流れがありますが、水門川沿いをじっくり歩けるような観光の PR をした方がいいと思っております。 |
| 事務局 (都市施設課長) | 水門川沿いは「四季の路」ということで計画的に整備しており、モニュメントや俳句の表示もしております。 |
| 社本委員 | むすびの地記念館が出来たことで、水門川沿いを歩く人が増えたという実感はありますか。 |
| 事務局 (都市計画部長) | むすびの地記念館においてイベントを多数実施しておりますので、記念館への来客に伴い。水門川沿いを歩く人も増えていると感じています。 |
| 社本委員 | ぜひとも記念館の中で、散策路の案内など展示してほしいと思っております。 次に、この間家の展示会に行ったときに、マキストーブを入れた家の展示がありま |

して、木の優しさを題材にしており、木の良さを感じました。

柳沢委員

マキストープは後から設置すると費用面で高く感じますが、新築で建てる時に設置するとそんなに高く感じないですね。マキストープ購入時にマキの販売場所として上石津地域をPRできれば、うまく循環していくのではないかと思います。

循環型社会の実現が望ましいですね。連携するとしたら、都市施設課とどこになるのですか。

事務局

(都市施設課主幹)

都市施設課と農林課、河川については治水課になります。

事務局

(都市施設課長)

循環型社会の実現については、他課と連携を取りながら今後検討していきたいと思っています。

久野委員

個別目標 4-1 の②の生垣設置補助制度の啓発・運用ですが、今日、ある方のお宅でこの制度を活用して生垣を設置する工事を行いました。なかなか一般市民の方はこの制度があるということをご存じないことや、この補助金を受けるための必要書類が作成困難であります。例えば、位置図についても、「図面」という言葉で難しそうという気持ちになり、申請せずに自費で設置する場合があります。非常にいい制度なので今後も続けてほしいと思いますが、昨年度の申請件数 4 件に対し、今年度は今現在で何件の申請がありましたか。

事務局

(都市施設課主幹)

今年度は今現在で 2 件の申請を受けております。

久野委員

2 件ですか。この制度を活用しやすくするためにも、制度のPRや添付書類の簡素化を検討していただければと思います。あと、現場での制約を緩和していただいて、現地に応じた利用条件でご判断いただけたらと思います。

同じページ内の誕生記念樹・入学記念樹についてですが、成長したあとのフォローで緑地面積を増やすということでもどこかに移植するとか、どこかの学校や公園に移植可能にするとか、せっかく成長した木を生かす方法を考えていただければと思います。

事務局

(都市施設課主幹)

生垣設置補助金や花かざり補助金の制度は、非常に解りにくいとか、要件が厳しいという意見がございます。今後はそういった意見を参考に緩和できる部分は緩和して制度として活用しやすくしたいと思います。周知については、今年の春に各全自治会に回覧をさせていただいておりますが、さらに自治会回覧や、広報で周知させていただきたいと思います。

| | |
|------------------|---|
| 久野委員 | 市の広報にも掲載されましたよね。 |
| 事務局 (都市施設課主幹) | さらに周知したいと思っております。 誕生記念樹でございますが、申込数は平成 25 年度実績で、申込をした方は出生人数の 60%ほどであります。アパート暮らしの方が多く、実家に植える方もみえますが、家庭に植える場所がないことが理由だと思われま |
| 森 会長 | 同じページですが、都市施設課ホームページへの年間アクセス数で 26 年度計画や平成 29 年度目標値が昨年度の実績値よりも少ないですが、よろしいでしょうか。 |
| 事務局 (都市施設課主幹) | みどりの基本計画にて平成 29 年度目標を 15,000 件と設定しており、こちらは変更することができません。 |
| 森会長 | 目標値の変更ができないのであれば、文言で説明を加えた方がいいと思います。 |
| 柳沢委員 | 1 ページめの公園緑地の充実・維持管理に対する満足度で実績より計画が下がっている |
| 事務局 (都市施設課主幹) | ので、平成 29 年度目標値が変更できないのであれば、昨年度よりも少しでも高い計画値に修正した方がよいと思います。 |
| 事務局 (都市施設課主幹) | 下げた数値では、後ろ向きに感じますので、昨年度実績より上げた数値の 24.8%に修正させていただきます。 |
| 森会長 | 一番最後のところにある緑化基金について、どういったイメージですか。 |
| 事務局 (都市施設課主幹) | みどりの施策に賛同された市民の方から募金をいただいて、その募金を基金としてその基金をもちいて公園の整備を行うというイメージです。まだ具体案としては出せていません。 |
| 森 会長 | ハリヨやホタルの生息箇所がありますが、生息面積についても検討していただきたい。小さい面積の池に放流してもほとんど定着しないのです。しっかりした面積があれば、定着することがありますので、今後市としても面積を検討してほしいと思います。 |
| 事務局 (都市施設課主査) | 応募者が多いと聞いている市民菜園についてもご説明願います。 南一色公園の中で都市施設課として市民向けの貸出し農園を持っており、貸出し期間中にやめられた方がみえ |

森 会長

大垣市内は桜がたくさんあります。ただ、そのアピールが足りないと感じております。吉野の桜よりも本数だけでいえば、大垣市の方が多いと思います。大垣市ならではのPRをした方がよいと思います。

今日の審議会のなかで、國枝委員がおっしゃられた河川に関する配慮の仕方は非常に重要だと捉えています。水都大垣を掲げる以上、水辺空間というのはいろんな制約条件があるなかで、模索する価値のある場所だと考えています。国は杭瀬川で自然に配慮した川づくりをされています。今後参考にしていただけたらと思います。私自身、国交省の河川整備基本方針の委員をしており、全国の河川の状況・情報は持っておりますので、参考にしていただけたらと思います。また、山林の多い上石津地域との施策や連携が少し弱いと感じておりますので、山に精通した地域の人々と平地の人々とのコラボをして新市大垣として上流の論理と下流の論理をうまくつなげるということをして、水とみどり事業を位置づけていってほしいと思います。山から街へ、または街から山へというようなことを事業のなかで進めていってほしいと思います。

非常に長時間になりましたが、第1号議案の「平成26年度 みどりの行動計画(案)」については、一部訂正させていただきましたが、この議案を適当として認めてよろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

森 会長

異議なしということで、この議案を適当と認めることとします。
本日の議案はすべて終わりましたので、事務局にお返しします。

事務局
(都市施設課長)

大変長時間にわたり慎重に審議を賜り、また貴重なご意見を頂戴いたしました。本日のご意見を、本年度の「みどりの行動計画」に反映させ、緑化施策を進めてまいりたいと存じます。

また、平成29年度に予定しております「みどりの基本計画」の見直しにつきましても、皆様にご審議をしていただきたいと考えておりますので、今後とも、ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、終わりの挨拶とさせていただきます。長時間にわたり、ありがとうございました。

(閉会時刻 15時15分)